

## R4年度多文化共生の担い手連携促進事業 活用事例

### 《活用事例2》

申請団体名（共催団体名）

（公財）長野県国際化協会（松本市）

事業概要

災害多言語支援センター設置・運営訓練と外国人向け防災講座の実施にあたり、地域国際化推進アドバイザーによる講義と訓練全体のコーディネート、ファシリテーション、助言等を行った。

申請区分

多言語支援センターの設置・運営に関する助言及び指導

活用のポイント

2名の地域国際化推進アドバイザーを派遣。併せて訓練に要する経費も助成金として申請した。外国人住民への防災訓練では、マイ・タイムラインに関する講義を実施。その後、防災訓練に参加した外国人住民にも協力してもらい、避難所巡回訓練を実施した。

事業の様子



訓練の様子



防災講座資料(マイ・タイムライン作成ツール)